

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県藤里町
 本事業の担当部局名 総務課企画財政係

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.3 出合いの機会・場の提供に関する取組							
個別事業名	藤里町あきた結婚支援センター入会登録料助成事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成25年度	
総事業費(A)(円)	20,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	20,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	20,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	0	0	0	20,000	20,000	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	20,000	20,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 藤里町では少子化対策を、「第2期まち・ひと・しごと創生 藤里町総合戦略」における基本方針「家族になろう」を応援する」に体系づけ、人口減少や少子化、またこれらに関連する対策等について取り組んでいるところである。 実情として、令和4年の町内婚姻数が6件、婚姻率が2.00と、過去と比べると低下経過傾向にある(平成28年婚姻数9件、婚姻率2.68)。また令和5年の合計特殊出生率は0.73%(平成28年1.91%)、と大きく減少している。</p> <p><本個別事業の位置付け> 藤里町総合戦略においては、不安なく子育てができる環境を整え、子どもを産み育てたくなるまちづくりを進めるべく、 ①子育てのトータル支援の実現 ②子育てに係る経済的負担の軽減 ③「家族になろう」を応援する を基本方針としてプロジェクトに取り組んでいる。本事業には、③に位置付けられる。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	あきた結婚支援センター登録料助成	藤里町在住の独身男女の出合いと結婚に資するため、あきた結婚支援センターへの入会にあたり、1人当たり10,000円の登録料をセンターへ補助する。					
	2							
	3							
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 藤里町の入会登録数は2013年から現在までで9件であり、直近5年間は1件となっており、町民への認知度がかなり低いことがうかがえる。公共施設等へのポスターの掲示及びパンフレットの設置等を行い、認知度を上げていく必要がある。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	合計特殊出生率		%	2(令和7年)	0.96(令和5年)
	年間婚姻数		件	10(令和7年)	3(令和5年)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率		%	0.96(令和5年)	
	婚姻件数		件	3(令和5年)	
	婚姻率		%	1.04(令和5年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	助成金の支給実績	件	2(令和7年)	0(令和5年)
	②				
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	-	-
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	-	-
	④	婚姻件数	件	10(令和7年)	3(令和5年)
	⑤				
	⑥				
⑦					
⑧					